

悲しんで悔い改める

2021年9月5日

コリントⅡ	7・8～10	悲しんで悔い改める
マタイ傳	10・2～4	12弟子の任命
ヨハネ傳	13・1～20	洗足
	12・1～8	香油注ぎ ユダの非難
マタイ傳	26・6～16	ユダがイエスを売る相談
	27・3～5	ユダの後悔 自殺
ルカ 傳	22・47～62	手引きをするユダ、大祭司の中庭（ペテロの裏切り）
ヨハネ傳	21・1～19	ペテロの悔い改め・再出発
使徒行傳	1・18～22	ユダの悲慘な最期

序：聖餐式（信者の聖化のための恵みの手段
罪の悔い改め・感謝・献身

イエスの弟子のイスカリオテのユダ

シモン・ペテロ

I. 共通点

ふたりともイエスが任命した十二弟子 「わたしについてきなさい」

〃 を裏切った（ほかの弟子たちも）

3年半の間、主イエスとともにいた（神の国の教え、数々の奇跡）

II. 相違点

ユダ …… 滅び（始めから心をかたくなに ⇒ 主がそのまま許容）

ペテロ …… 再起の恵み（信仰がなくならないように主がとりなし）

III. 経緯

イスカリオテのユダ

シモン・ペテロ

12弟子として召命

会計係

常習的に盗んでいた ヨハネ 12・6

イエスを売る マルコ 14・10 ルカ 22・3

銀貨30枚

サタンが入った

過ぎ越しの食事の最中に夜の闇へ

イエスを売ったことを後悔

自殺

筆頭弟子

失敗も多い（せつち、目立ちがたり）

罪の自覚 ルカ 5・8

信仰告白 マタイ 16・16

{あなたは生ける神の御子キリストです}

主への愛・奮勇（マルコスの耳を切る）

主のとりなしの祈り ルカ 22・32

主のまなざし・悔い改め ルカ 22・61,62

主の空の墓 ヨハネ 20・2,6

再献身（テベリヤ湖畔）ヨハネ 21章

「わたしを愛するか」

Ⅳ. なぜユダが12弟子のひとりなのか？

(1) イエスの無知？ 選ぶ時に誤った？

イエスは知っておられた ヨハネ 13・18

そのうちのひとは悪魔です

生まれてこないほうがよかった

詩 41・9 親しい友の裏切り

あなたのしようとしていることをせよ

ただ、滅びの子が滅んだ ヨハネ 17・12

(2) 後世の教会にも起こること ⇒ 警告、疑問の解決

毒麦のたとえ マタイ 13・24～43

Ⅴ. ユダとペテロの両極の結果はどこから？

コリントⅡ 7・8～10

(1) 真の悔い改め = 罪を悲しんで悔い改めた
神のみこころに添っての悲しみ
⇒ 後悔のない救いに至る

(2) 後悔 = 起こったことを見て、しまった、悪かったと思う
ただ、自分の思いや感情、環境などからくる悲しみ
自分かわいさの悲しみ（神とは無関係）
世の悲しみ ⇒ 死（霊的、肉体的、永遠のさばき）

ユダは死んで楽になったのではない ハデスの苦しみ ⇒ ゲヘナ
十字架上で悔い改めた強盗 すでにパラダイス ⇒ 天国

Ⅵ. 適用

(1) 原罪のゆるし = 罪の悔い改めと主イエスに対する信仰による

(2) 聖化の中での罪のゆるし = 神のみこころにそった悲しみを伴う悔い改め
祈り

聖餐式は主が定められた恵みの手段

世の終わりまで、自分の生涯の終わりまで繰り返される

主の死を告げ知らせる ⇒ 生かされた証人として

さばきと恵みの両方を畏れつつも、感謝し、平安をいただいてこの聖礼典にあづかりましょう